

学校名 秩父市立高篠中学校
所在地 秩父市山田2647番地
電話 0494-22-0685

1 本校の概要

本校は、学級数7、生徒数147名の中学校である。「賢く 優しく 逞しく」の学校教育目標実現の為、学校図書館司書教諭補助員の配置により、学校図書館の整備や生徒の読書習慣定着に努めている。本好きの生徒を増やそうと、朝読書だけではなく図書委員会による実践を積み重ねている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 図書委員会活動の充実
- ・ 学校図書館の環境整備
- ・ 貸出環境の工夫
- ・ 秩父市立図書館との連携

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施（火、水、金の朝10分間）

秩父市立図書館・学校サービス「朝読セット」の貸出を利用し、各学級へ常時20冊を置いている。図書委員が管理して貸出も行っている。

イ 図書委員会活動の充実

- ・ 読み聞かせの実施

朝読書の時間に図書委員による読み聞かせを行った。（前期1回、後期2回実施はつきり、ゆっくり心を込めて読み、聞き手の関心も高められるように読み方の指導も行った。



- ・ 朗読劇の実施



全校生徒の前でパワーポイントを使用し、絵本の画像をスクリーンに写し出し朗読劇を行った。前期では生徒朝会で「百万回生きたねこ」、後期では「葉っぱのフレディ」を文化祭で発表。それぞれ、朗読の間には生徒によるピアノの生演奏を取り入れた。

- ・ 読書の木の作成

今年度、委員会活動の一つとして四季折々の掲示を作成することになった。第一弾は、おすすめの本や好きな本を葉型に記入し「秋・読書の木」を作成し文化祭で発表した。その後、生徒昇降口に掲示している。（全校生徒147名分が集まった。）第二弾は「冬・ことば鍋」を企画している。



ウ 出前図書館の設置



特別日課が続く時期は、図書館利用が出来ない為、各階の廊下へ出前図書館を設置している。生徒は貸出カードを記入し、ポストへ投函する。司書教諭補助員が貸出カードを回収し、貸出処理を行い、該当の生徒へ本を届けるサービスを実施している。

エ 教科書掲載図書の実践

今年度国語の教科書の変更にともない、読書案内に掲載されている本を充実させた。また、コーナーを別置した。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

図書委員会の活動が活発に行われたことで、生徒の自主性や積極性が育ち、また他の生徒も本や図書館への関心が高まり、本を身近に感じる生徒が増えた。4月～12月集計の貸出利用率は、前年度より34%上昇し98%となった。

(2) 課題

図書室が狭いこともあり授業での活用があまりないので、多くの生徒に利用してもらえるよう環境整備や、教員との連携を一層推進していきたい。

(3) おわりに

今後も啓発活動を積極的に行い、本や活字に慣れ親しむ環境を作っていきたい。